

○競技者注意事項（2020年度ハンマー投競技）

1. 競技場（日本大学文理学部陸上競技場）関連の注意事項

- ① 本競技場へ入口は、マンション側の入り口（京王線桜上水駅側）の1か所とする。日大桜ヶ丘高校側の出入り口は緊急の場合を除き、原則禁止とする。
- ② マンション側入り口に①選手権女子・高校女子は8時以降に、②選手権男子・高校男子は11時以降に東京選手権大会ハンマー投競技関係者用のブースを開設するので、競技者・引率者は当該ブースで受付を行うこと。それ以前に入場はできない。
- ③ 入場の際、アルコール消毒を行うこと。
- ④ 受付では体温計測を実施する。
- ⑤ 受付の際、競技者・引率者は事前に記入した「体調管理チェックシート」、「保護者同意書（高校生競技者のみ）」を提出すること。
- ⑥ 受付の際に、エントリーリストとビブス（ナンバーカード：2枚）を配付する。
ビブス（ナンバーカード）は、胸と背部にそのままの大きさを四隅を安全ピンでとめること。
- ⑦ エントリーリストに記載ミス（氏名、所属等）があった場合には、受付の際に申し出ること。記録確定以後の訂正（賞状・記録証の訂正を含む）には、一切応じない。なおエントリーリストの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。
- ⑧ 受付で行動確認票を受け取り、競技場退場時に作成提出（入場した全競技者、引率者）して退場すること。
- ⑨ 本競技場内のトイレを除く建物（ウエイトルームや倉庫など）への立ち入りを禁止する。
- ⑩ 自動車での来場はできない。
- ⑪ HP掲載の本大会「大会参加にあたって 選手・指導者・引率の皆さま」に原則準じる。

2. 新型コロナウイルス感染拡大防止にともなう注意事項

（今後の状況により、変更する場合がある。）

- ① 競技者及び来場者に関して
 - 1) 来場にあたっては、3つの密（密閉、密集、密接）を避け、参加競技者及び引率者（監督・コーチまたは引率顧問、保護者引率の場合は保護者可）のみで来場すること。
 - 2) 競技者及び引率者は競技会開催1週間前から検温を実施し、個人ごとに指定の報告書（チェックリスト）に記載し、受付時に提出すること。書式については東京陸協HPより事前にダウンロードすること。チェックリストを提出しない競技者及び引率者については、原則として来場及び参加を認めない。
 - 3) 入場口及び退場口は限定されている。
 - 4) 競技は無観客で行う。引率者は競技者が練習・競技を行うときのみ、指定された場所で観戦することができる。
 - 5) 以下の事項に該当する場合は、来場を見合わせること。
 - ・体調がよくない場合（例、発熱（37.0℃以上は再検）、咳、咽頭痛などの症状がある場合）。
 - 6) 以下の事項に該当する場合は、来場及び競技への参加を認めない。
 - ・当日の体温が37.5℃以上あり、強い倦怠感と息苦しさがある場合。
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

7) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し濃厚接触者の有無等について報告すること。

② 来場及び競技の参加にあたって

- 1) 参加者は競技のウォーミングアップ開始に合わせて来場し、競技終了後は速やかに帰宅すること。
- 2) 来場にあたっては、マスク・マイタオルを持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用すること。
- 3) 石けん等を用いた手洗い・手指消毒、うがい、洗顔を励行する。
- 4) 声を出しての応援、集団での応援は行わない。
- 5) ウォーミングアップ・招集等については、競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- 6) 競技用具使用後は手洗いまたは手指消毒を行うこと。
- 7) 飲食等の際は感染リスクが高くなる為、短時間・ソーシャルディスタンス・換気の良い場所で行うこと。
- 8) 飛沫拡散を防ぐ為、応援や大声・近距離での会話を避けること。
- 9) タオル、ペットボトル、コップ、皿、袋等の共用を控え、個人用を用意すること。また、体液の付着したゴミは各自で持ち帰ること。

3. ハンマー投競技に関する注意事項

① 競技規則について

本競技会は2020年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項(本注意事項)により実施する。

② 招集について

- (1) 招集は競技場所にて行う。
- (2) 招集開始時刻は、①選手権女子・高校女子は9時、②選手権男子・高校男子は12時30分とする。
- (3) 招集完了時刻は、①選手権女子・高校女子は9時10分、②選手権男子・高校男子は12時40分とする。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を欠場したものとみなす。
- (4) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内で使用することはできない。

③ 練習について

- (1) ハンマー投の練習は競技役員の指示に従って、競技開始前に競技場所で練習を行う。
- (2) 練習中は各々が事故防止に万全を期すこと。また練習中(競技中を含む)の個人の荷物は、各個人が責任を持って管理すること。

④ 競技方法について

- (1) 競技開始時刻は、①選手権女子・高校女子は10時、②選手権男子・高校男子は13時30分とする。
- (2) 試技については、①選手権女子、高校女子、②選手権男子・高校男子の順に行う。

(3) 本競技会（練習を含む）で使用する用器具は主催者が用意したものを使用しなければならない。
投てき用器具（ハンマー）の重量は以下のとおり。

一般男子：7.260 kg 高校男子：6.000Kg 女子：4.000 kg

(4) サークル直後に主催者が用意したマーカーを1つだけ置くことができる。

(5) 抗議

競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位に関する抗議は、正式結果が発表されてから30分以内に、競技者自身または代理人が担当総務員を通して審判長に対して口頭で抗議を行う。審判長が再度検証し裁定を伝える。

(6) 助力

① 競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければならない。

② 出場している競技者に対して競技区域外にいる者が録画した映像を見せることは助力にはならないが、競技区域外から見せることに限定され、録画した機材（スマートフォン・ビデオカメラ等）を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなす。

⑤ 表彰について

優勝者には選手権章と賞状、第2位と第3位にはメダルと賞状、第4位から第8位には賞状を授与する。なお、賞状については、後日東京陸上競技協会から郵送する。

⑥ 「第104回日本陸上競技選手権大会」の参加について

詳細については、日本陸上競技連盟ホームページ大会情報(<http://www.jaaf.or.jp/fan/taikai/>)の「日本陸上競技選手権」大会要項を参照のこと。

⑦ その他

(1) 2020年度の日本陸上競技連盟競技規則修改正点について、特に注意すること。

(2) 競技中に発生した事故についての応急処置は主催者で行うが、それ以降の責任は一切負わない。

(3) 貴重品等は各自・各チームにて管理し、盗難・置き引き等に十分注意すること。

(4) 競技場は、大切にきれいに使用すること。ゴミは各自持ち帰ること。

(5) 記録証は1部300円で発行する。希望者は競技場所にて担当総務員に申し出ること。後日東京陸上競技協会から郵送する。

(6) 本競技会の結果は競技会終了約1週間後に、ホームページに掲載する。